

令和6年度
介護労働講習（実務者研修を含む）

実施期間 6月18日～11月25日



～私たちは介護のプロを応援します～

（公財）介護労働安定センター
佐賀支部



掲載している写真・氏名等の個人情報につきましては、予めご本人の承諾を得て掲載しています。

修了おめでとうございます



修了者へ贈る言葉

修了者32名のみなさんへ。
介護労働講習（実務者研修含む）全過程修了おめでとうございます。
まずは、この6ヶ月間本当にお疲れ様でした。
毎日が不安と戸惑いの中で学ばれてきたと思います。
しかし、32名のみなさんは、お互いを励ましあって乗り越えられ無事に修了されました。

これから、みなさんは各々の介護事業所での日々実践の場となります。
ここで、学んでこられたことを活かしそして、磨きをかけていただき、
立派な介護職になられることを願っています。

私ども、介護労働安定センター佐賀支部は、これからも、みなさんを
応援していきます。

公益財団法人 介護労働安定センター
佐賀支部職員一同

講習風景

開講式



生活支援技術



医療的ケア演習





講習風景



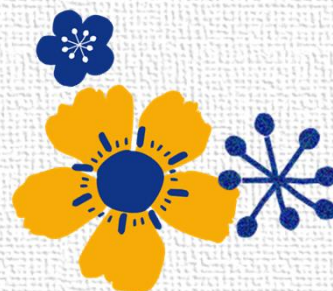
介護過程Ⅲ 実技



就職面接会



レクリエーション



講習を終えて

今年は32名が講習を修了し、それぞれの道へ進んでいきました。
修了者の感想をご紹介します。

何の知識もなく心配でしたが講師の方々から分かり易く教えて頂いたおかげで、勉強が苦手な私でもついていくことができました。

コミュニケーションやレクリエーションなどは座学だけでなく実際にグループワークなどで経験できたのはとても良かったです。

介護労働講習を通して様々な介護技術を習得できたこと、コミュニケーションの重要性やチームワークの大切さなど人間関係の構築の基盤となる考え方についても学ぶことができました。

介護労働講習は年代も生い立ちも様々な方たちと一緒に時間を通して楽しいものでした。

このような空間は欲してもなかなか得られるものではなく今後の自分自身の人生においても有意義なものになると思います。

最初は不安もありましたが、受講生の皆さんがとても優しく、毎日が過ごしやすかったです。老若男女、年齢も幅広くいろいろな職種から経験を積んできた方々ばかりで、介護面以外にも人として学べることも多くあり皆さんに出会えてとても良かったです。

現場からの多彩な講師の方々が演習や現場の実際を織り交ぜながら、講義を進めてくださるので大変分かりやすく、介護の知識や技術はもちろんの事、日々新しいことの連続で視野を広げることができました。

介護に関する理論的な知識と実践的な技術を学べ、私自身介護職として数年の現場経験が自己流の介助になっていたと、自身を見直すとても良い機会になりました。

これからも学びを続ける姿勢を持ち、介護のプロとして成長していきたいと思います。



就職先を訪ねて



市丸 瑞慧さん

令和5年度 修了者



介護労働講習で学んだことは？

介護現場で役立つ技術、例えばコミュニケーション技術、生活支援技術などの基礎知識を学び、人間の尊厳や介護職の倫理、法制度など利用者様に接するときには人として持つべき姿勢を学びました。他にも介護計画の作成、チームワーク、医療的ケアなど介護に携わるために必要な知識を学ぶことができました。

実際に介護の仕事に就かれた感想は？

毎日利用者様の送迎を始め、入浴、食事介助、レクリエーションなど利用者様に対して居心地の良い環境づくり、喜ばれる日々を過ごしていただけるよう工夫しています。認知症を持つ利用者様の対応も、個人のケアも異なるため、柔軟に対応できる力が求められると思います。

講習内容などについてのご感想は？

実際のドキュメンタリー映像や、講師の方々のリアルなお話を聞くことで、認知症についての理解と対応方法など、より深く印象に残りました。いろんなゲームを通してコミュニケーション技術に関してはとても興味深いと感じました。日本人ではない私にとって、文章を書くのは苦手なので、介護計画の作成はとても苦勞が多かったです。

これから受講される方へメッセージをお願いします

3年間無資格で介護現場で働きましたが、たくさん失敗しながらも心の中に介護に関してもっと勉強したい思いが強くなりました。介護労働講習で基礎知識を学ぶことで、現場でその知識を実践することができると思います。6か月間、介護労働講習を受講して介護福祉士の試験勉強にも集中することができ、試験も一発合格することができました。ぜひ、介護労働講習を受講してみてください。今までと違う見方ができるかもしれません。

事業主さまから一言

デイサービスセンターお元気広場 管理者 安倉 安奈 氏

普段の仕事ぶりはいかがですか？

どの利用者様にも積極的に関わり、自身の想いを発言したりコミュニケーションを図ってくださっています。言葉の壁も乗り越えて自身の国の文化について教えてください、レクリエーションの内容も考えて実行し、楽しみある生活のお手伝いをしてくださり感謝しています。

これから受講される方へメッセージをお願いします

国や文化が違ってても、利用者様へ寄り添える“ハート”があれば大丈夫です。介護は知れば知るほどに奥深くてやりがいも実感できるお仕事だと思います。私たちと一緒に介護業界を盛り上げて頂ける方を大募集しております！！